

会 議 録

会 議 名	第 2 1 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 5 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	平成 2 3 年 1 0 月 4 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～正午		
開 催 場 所	学習室 C		
出 席 委 員	飯田勲委員、伊藤清委員、柿原朋子委員、小宮山とみ子委員、前川正治委員、松浦妙子委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主査、渡邊正志、山崎光昭		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 公民館運営審議会の報告 (9月16日開催)</p> <p>2 平成 2 4 年度予算について</p> <p>3 公民館研究大会の申し込みについて</p> <p>4 企画実行委員連絡会について</p> <p>5 三者合同研修会について</p> <p>6 各講座の報告と計画 〔計画〕高齢者学級「けやき学級」、成人学校「滝めぐり」、男女共同参画講座「津田梅子と女性の高等教育」、音楽鑑賞のつどい</p> <p>7 その他 「熟議」2011 in 東京学芸大学、国際交流イベント「初釜」他</p> <p>次回の日程 平成 2 3 年 1 1 月 1 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～ 老人いこいの部屋</p>		

審議経過（主な発言要旨等）

1 公民館運営審議会の報告（開催日 9月16日）

① 委嘱

- ア 委嘱状の伝達（任期 平成23年9月9日～平成25年9月8日）
- イ 職員紹介、教育長挨拶、各委員自己紹介
- ウ 委員長・副委員長の選出 委員長・佐々木委員 副委員長・藤井委員

② 協議事項

- ア 都公連委員部会運営委員の選出 立川委員
- イ （仮称）貫井北町地域センター建設市民検討委員会委員 藤井委員（継続）
- ウ 第52回関東甲信越静公民館研究大会参加者（2人）佐々木委員、佐野委員

③ 報告事項

- ア 青少年のための科学の祭典に出展 子ども対象事業の紹介と手作りおもちゃ
- イ 公民館事業の報告 貫井南分館からは、成人学校「アコースティック・ギター入門講座」、成人学校「植物観察『富士山五合目』」を提出。質疑なし。

【質疑】男女共同参画講座は企画財政部企画政策課男女共同参画室と連携しているか。事業については直接の連携はしていない。共同課題についての話し合い、情報交換はしている。役割が違うので直接の連携、共催事業等は難しい。

④ 審議事項

- ア 公民館事業の計画 貫井南分館からは、男女共同参画講座「津田梅子と高等教育」、成人学校「滝めぐり」は単なるレクリエーションではないか。公民館として取り組む意味は何か。

⑤ その他

- ア 審議会日程及び諸日程 三者合同会議、都公連委員部会研修会、三者合同研修会、東京都公民館研究大会等)
- イ 次回の日程 10月28日（金）午後2時～3時30分 公民館本館

2 平成24年度予算について

9月27日（火）に平成24年度予算についての係長会議を行った。事業で25万円（本館・障害者青年学級「みんなの会」学級生増加に伴うボランティア謝礼の増加約15万円及び緑分館・生活日本語教室での民間バス借上げ料）の超過を各館の講座削減を行った。貫井南分館は、市民講座5回を0回とした。また、成人学校「江戸野菜に親しもう」の予算回数を15回から11回とし、本町分館も11回としたことを松本から説明と理解を求めた。本来ならば増加した館の中で調整を行うべきところではあるが、公民館全体として考えていく必要性から考慮し、概ね了承。但し、社協バスが土曜日運行の要請を行ったのか、またバスが必要なのか、本館の「みんなの会」でもきちんと議論を出し尽くした結果なのか疑問が残る。来年度、市民講座は行わないが必要と判断した場合は、再度市民講座を予算化した場合、各

館の協力を得られるのか確認する必要がある。

3 公民館研究大会の申し込みについて

今年度から大会の企画については、3市がそれぞれ一つの課題を担当し、都公連職員部会、都公連研修会がそれぞれ担当することとなった。会場も立川にある東京都多摩社会教育会館となった。10月21日(月)までに申込書を提出する。

4 企画実行委員連絡会について

議題は平成23年度企画について各館の実施状況と今後の課題とし、先日10月3日付けで開催通知文書を各館に送付した。前回5月には公運審からは藤井委員のみであったので、公民館講座等を知っていただくためにも、より多くの委員が来ていただくと良い。司会、書記及び発表者の選出を行った。

5 三者合同研修会について

12月13日(火)午後2時から4時、貫井南分館学習室ABで実施予定。テーマは「東日本大震災から学ぶ公民館の役割」とし、講師に東北大学准教授の石井山竜平さんをお呼びする。講座構成は1時間30分講義後、質疑応答とする。三者となっているが、市の防災担当職員にも参加要請を行う。また、この研修を機会に公民館講座に繋がるものにした。講師には映像があるか確認する。

6 各講座の報告と計画

【計 画】

○高齢者学級「けやき学級」

10月26日(水)、11月2日(水)実施予定の野外学習「国会議事堂&警視庁」は、国会議事堂と警視庁見学がどちらが先かで、貫井南センター出発時間が変わっているところが大きい差である。また、共に国会議事堂近隣の憲政記念館で昼食をとるが、メニューは、オムライスがこのレストラン一押しでテレビでも紹介されたことと、作る時間が一番早いことから統一させてもらうが、どうしてもということであれば、別のメニューを頼むことも可能とする。料金はバスの中で集金する。10月26日はバスに乗る箇所については調整する必要がある。国会見学前には手荷物検査があるため、20分前には到着する必要がある。11月2日の警視庁での映像が見ることが可能か予め聞いておく。

○成人学校「滝めぐり」

募集は58人と多く、過日抽選を行った。参加者平均年齢は60歳。10月7日(金)実施予定。バスを降りてから約3時間30分の行程で、頂上まで滝をめぐる時間は2時間、帰りの道のりは約1時間30分となる。スタート地点でウォーミングアップを行う。途中の鎖は必ず一人が掴まること、帰りの道も山側を歩き、気を抜かないことに注意する。スタッフは参加者5人に1人は付くようにする。先日の

台風の影響から足元にある枝には注意する。

○男女共同参画講座「津田梅子と女性の高等教育」

前回は津田梅子を支えた人々として講義いただいたが、今回は、6歳からアメリカに留学し、日本の女性に高等教育を普及したことに焦点を当てた講義となる。毎回、申込者数に不安があるが、今回も声かけを行っていく。

○音楽鑑賞のつどい

12月17（土）午後1時30分から実施予定。都立芸術高校31期生有志&その仲間たちによるピアノ、フルート、バイオリン演奏。曲の構成としては3部構成とし、1部はスタジオジブリ関係を30分、2部はクリスマス曲を40分、3部は皆で歌おうを30分の予定とする。10間の休憩をはさんで行う。

7 その他

○「熟議」2011 in 東京学芸大学について

南分館企画実行委員及び職員からは参加者なし。

○高齢者学級「けやき学級」の平成24年度野外学習について

10月11日（火）午後2時から打合せを行う。

○国際交流イベント「初釜」

1月中旬の土曜日実施予定。

次回の予定 11月1日（火）午前9時30分～ 老人いこいの部屋